

# しまかわ

学校だより 第4号

令和7年6月30日 北斗市立島川小学校

【学校教育目標】未来をひらき 心豊かに たくましく生きる力の育成

- ☆ 進んで学びつづける子
- ☆ 広い心で思いやる子
- ☆ たくましく生きる子



令和7年度 重点教育目標

ふるさとから学び

たくましく自律し続ける子の育成

学校ホームページ <https://hokuto.ed.jp/shimasyo/> ⇒



日々の積み重ねこつこつと・・・

自信につなげパワーアップ

校長 佐々木 道彦

春から夏へと木々の緑が鮮やかさを増すように、4月からの3ヶ月、子どもたちはぐんぐんパワーアップしています。1年生にとっては、小学校での生活や学習の一つ一つが新しく、わくわくすることも、環境の大きな変化に戸惑うこともあったと思います。

新学年での学びを日々積み重ねている1年生から6年生も「**学びに向かう姿勢**」や「**相手を思いやる気持ち**」が変わってきていると感ずることがあります。どんな学習でも、行事でも、子どもたちがねらいを明確に理解して、自分たちで考え行動していくことを大切にしています。

運動会では、高学年の子どもたちは、係活動をはじめ低学年のお世話。そして、競技とどれも一生懸命動いていました。

普段の授業では、ねらいがわかる「**めあて**」が黒板に掲示され、子どもたちが今学んでいることを意識して思考する流れが定着してきています。時間を守る理由や校内の生活のきまりが必要な理由を理解して、自分の行動を振り返ることもできるようになってきました。

先週行われた大野地区4校合同修学旅行（青森方面）では、旅先でお世話になった方々から「礼儀正しくて、あいさつがきちんとできて、すばらしい6年生ですね。」「しっかりとした6年生ですね。」と褒められました。「修学旅行を通して楽しく学ぶ」という**めあて**を理解して、一人一人がどのように行動するかしっかり考えることができていました。日々の積み重ねの成果だと思います。

夏休みまで、あと1か月。「確かな学力」と「豊かな心」をさらに**パワーアップ**していきたいと思います。よろしくお願いいたします。

## 7月の主な予定 「早寝、早起き、朝ごはん！」

- 2 (水) 避難訓練(火災) 委員会活動
- 3 (木) 縄文出前授業5・6年
- 4 (金) 合同宿泊研事前交流11:30オンライン  
生活科体験学習1・2年(市運動公園)
- 6 (日) 大野地区ノーゲームデー
- 8 (火) 個人懇談 5時間授業(水)日課(10,11月)  
放課後プログラミング教室(10,11月)
- 9 (水) 全校朝会 ミニトマト収穫体験(全校)  
PTAサマーフェス実行委員会②18:30
- 11 (月) 合同社会科見学4年クリーンおしま
- 12 (土) 土曜参観日 PTAサマーフェス  
大野中リングブル回収9:00-10:00
- 14 (月) 振替休業日
- 15 (火) スポーツクラブ
- 16 (水) クラブ活動
- 20 (日) 大野地区ノーゲームデー
- 21 (月) 海の日
- 22 (火) 1学期終業式 4時間授業給食あり
- 23 (水) 夏季休業(~8/21)

運動会 ソーラン演舞直前の子どもたち。  
全学年で円陣組んで「みんなで、がんばるぞー！」



め めあてに向かって、  
「今日は何を学ぶのか」  
自律した学びへの道標





泥んこへっちゃら、高学年はもう田植え名人よ！



5月31日(土)は親子田植え体験。  
全校みんなで学校近くの田んぼに  
もち米の苗を植えました。はだして  
泥田の感触にキャッキヤ言いつつ、  
地域農業の一端を味わう子供達。  
秋の稲刈り、もちつきが楽しみです。  
この日は特認校オープンスクール。  
20名ものゲストが参加し、にぎやか  
なひと時となりました。



上手な田植えを  
教えてくれた、  
地域の師匠、  
島津さん。

## 今月の島川小

カッコいいぞ！島川ソーラン！  
響け掛け声、びしっと決めた！



6月7日(土)運動会！  
練習の成果をばっちり  
と発揮できる暑からず  
寒からずの運動日和。  
練習時と違った展開に  
なるのは、それこそが  
彼らの成長の証。



紅白ルーは、見事なシーソーゲーム！  
アンカーは正に写真判定の大接戦でした！

6/12(木)「スマホ安全  
教室」はオンライン。  
Zoomの向こうの先生  
の質問にハイハイって  
手を上げ、「はい真ん中  
のあなた」と指名され  
て発表。時代ですね。



スマホを使うときのマナーや思わぬ危険  
を避ける方法などを学びました。



正解！

うん、ごはん中はダメだよ

## 『いじめ』の未然防止を目指して (アンケート結果のご報告)

いじめの未然防止と早期発見のため、5月下旬に今年度1回目のアンケート調査を行いました。アンケート結果では、今年度「嫌な思いをした」「友人が嫌な思いをしているのを見た」という声はありませんでした。一方で、「嫌な思いをした時、誰に相談しますか」の問いでは、ほとんどの子が「先生や家族」に相談する、過半数の子は「友人」に相談するとも答えており、いじめが起きてしまった場合の対応の姿勢は培われていると感じました。

4月末の全体懇談や学校だよりでもお伝えした通り、今年度も積極的ないじめの認知と早期解消に取り組んでいます。アンケート調査だけでなく、ふだんから子どもの変化を全職員の眼で細やかに観察し、子どもの人間関係づくりの力を育てていくことで、「いじめ見逃しゼロ、いじめ解消100%」に向けた指導を続けていきます。(本校の「いじめ防止基本方針」については、学校ホームページをご覧ください。)

